

令和5年度 造林・生産事業に係る発注予定について

令和5年2月22日
林野庁 近畿中国森林管理局
森林整備課
資源活用課

事業発注の基本的な考え方

- 1 令和5年度の事業発注に当たっては、早期発注に取り組むとともに、余裕のある事業期間を確保しています。
- 2 造林事業では従来の作業方法等を見直し、炎天下の下刈作業を回避するための冬下刈、下刈回数の見直しなど効率化、省力化、軽労化に取り組めます。生産事業では受注しやすいよう地域事情等を踏まえ発注物件の規模（事業量）の調整を図っています。
- 3 伐採から再造林・保育に至る収支のプラス転換を可能とする「新しい林業」を目指す取組を発注する事業の中で実践します。

造林事業の基本的な考え方

造林事業では、限りある予算で効率的・効果的に対応するため、再造林箇所においては、伐採と造林の一貫作業、低密度植栽、コンテナ苗による植栽工期向上、下刈の省力化、効果的な獣害防護など、各作業種における手法を現地に応じた形で組み合わせ、効率化、省力化、軽労化に取り組みます。

1 更新

伐採段階で使用する大型機械等を活用することにより、その後の造林作業における作業の効率化・省力化を図る観点から、発注形態は植栽までを含んだ一括発注を基本に計画します。

2 下刈

現地の植生状況に応じ、回数、方法、時期等を検討し、計画することとします。また、下刈の省力化や作業の軽労化の観点から、筋刈の導入の可否を十分検討したうえ計画します。

3 シカ等獣害対策

シカ等の生息密度や地形等から最適な手法を選択し、資材の種類や設置コスト、維持修繕の容易さ、後の撤収作業等トータルコスト等を念頭においた効率的・効果的な防護対策を取り入れます。

令和5年度の造林事業は、翌債等を含め以下のとおりです。
(令和5年2月15日 現在)

1 更新

- ◆ 地拵え……………**173** ha
- ◆ 植 付……………**233** ha

2 保育

- ◆ 下 刈……………**185** ha
- ◆ 除伐・除伐Ⅱ類…**52** ha
- ◆ つる切……………**4** ha
- ◆ 保育間伐……………**417** ha
- ◆ 被害木整理……………**2** ha

令和5年度 造林事業の発注予定情報等について

1 繰越事業（補正予算含む）

- 翌債 **11**件（公告済み 11件）
- 明許 - 件（公告済み 件）

2 早期発注の取組

- 発注件数 **22**件

3 入札時期

- 33**件を第1四半期までに発注

※ **一貫作業システムに係る植付は、生産事業に計上しています。**

※ 発注予定情報及び発注見通しは、近畿中国森林管理局のホームページで、随時公表しています。
（随時、局ホームページをご覧ください）

署（所）名	件数	入札時期		
		R5. 2～3月	R5第1 四半期	R5第2 四半期
石川				
福井				
三重	3	2	1	
滋賀				
京都大阪	4	2	2	
兵庫	3	1	2	
奈良				
和歌山	2	1	1	
鳥取	1	1		
島根	1		1	
岡山	7	2	5	
広島北部	8	2	6	
広島	3		3	
山口	1		1	
計	33	11	22	5

素材生産事業の基本的な考え方

複層林造成や針広混交林を目的とした伐採系林整備（誘導伐、天然林受光伐、育成受光伐、保護伐及び保育間伐）を適切に実施し、予定した事業量を確保するとともに、公益的機能の維持増進及び適切な施業の結果得られる木材の安定供給に取り組めます。

また、森林・林業基本計画における「新しい林業」の考え方を踏まえ、素材生産と造林の一貫作業を推進します。

1 生産性向上の取組

地域林業を支える林業事業者の経営基盤の強化や雇用の安定化を図る観点から、工程管理によるボトルネックの分析・改善の取組に加え、日報アプリによる日報作成作業の簡素化等により全事業者へ取組の普及を目指します。

2 複数年契約の取組

事業者の経営の安定化や労働条件の改善、雇用の安定に資するため、複数年（2～3年）契約の積極的な活用による事業発注に取り組めます。

令和5年度の生産事業等は、翌債等を含め以下のとおりです。
(令和5年2月15日 現在)

1 素材生産事業

◆ 生産量 105,000m³ (対前年度比 95%)

2 製品販売、立木販売量

◆ 製品販売 105,000m³ (対前年度比 95%)

◆ 立木販売 669,000m³ (対前年度比 105%)

3 システム販売

◆ システム販売 57,000m³ (対前年度比 101%)

4 複数年契約 (6署10箇所)

◆ 3ヶ年契約 三重署、和歌山署、鳥取署、岡山署

◆ 2ヶ年契約 滋賀署、和歌山署、山口所

令和5年度 製品生産事業の発注予定情報について

1 繰越事業

- 翌債 9件 (公告済み 9件)
- 明許 1件 (公告済み 0件)

2 早期発注の取組

- 発注件数 26件

3 入札時期

- 36件を第1四半期までに発注

※ 発注予定情報及び発注見通しは、
近畿中国森林管理局のホームページ
で、随時公表しています。
(随時、局ホームページをご覧ください)

署(所)名	件数	入札時期		
		R5. 2~3月	R5第1 四半期	R5第2 四半期
石川	1		1	
福井	1		1	
三重	2	1	1	
滋賀	1		1	
京都大阪	1		1	
兵庫	5	1	4	
奈良	1		1	
和歌山	2	1	1	
鳥取	4	1	3	
島根	4	2	2	
岡山	7	2	5	
広島北部	3	1	2	
広島	4		4	
山口				
計	36	9	27	8

令和5年度 複数年契約予定箇所

■ 令和5年度の複数年契約実施予定箇所（継続箇所を含む）

	事業年度	森林管理署（所）	所在地	国有林名	面積（ha）	予定数量（m ³ ）
1	R3～5年度 （3カ年）	岡山署	岡山県新見市	小吹山国有林外	61	6,915
2	R4～5年度 （2カ年）	和歌山署	和歌山県すさみ町	宮城川国有林	63	4,200
3	〃	山口所	山口県山口市	滑山国有林	8	4,700
4	〃	山口所	山口県山口市	藤目谷国有林	54	3,300
5	R4～6年度 （3カ年）	三重署	三重県いなべ市	悟入谷国有林	125	7,000
6	〃	和歌山署	和歌山県日高川町外	西ノ河国有林	64	6,450
7	R5～6年度 （2カ年）	滋賀署	滋賀県高島市外	八ツ尾国有林外	71	2,240
8	R5～7年度 （3カ年）	鳥取署	鳥取県智頭町外	沖ノ山国有林外	226	7,750
9	〃	岡山署	岡山県新見市	三光山国有林	53	8,930
10	〃	岡山署	岡山県美作市	宝祚谷国有林外	77	7,210

立木販売の基本的な考え方

人工林資源の成熟に伴い収穫量が増加する中で、立木販売については、主伐・間伐とも、予算事情等を踏まえ伐採系森林整備との調整を図りつつ、販売予定量を計画します。

また、バイオマス発電等による需要の増加が見込まれることから、従来は存置型間伐としていたものについても積極的な販売に努めます。

◆ 立木販売と造林事業の混合契約の取組

伐採跡地、未立木地及び低質材を主とする地域において、当該地域内に所在する立木の販売と、その伐採跡地の造林作業請負を同一人と一括して契約する混合契約を推進します。

令和5年度は、鳥取署、広島北部署で予定しています。